

## 公開講座「工学・科学技術と親しむ会」第8回実施報告

埼玉工業大学では、公開講座「工学・科学技術と親しむ会」を8月1日（日）に開催した。今年度は、「ペーパークラフトで機械の“からくり”を学ぼう！」というイベントで、深谷市および本庄市の小学生向け公開講座を開催した。本イベントの目的は、将来に亘って日本の科学技術が向上すること目指し、子供の時から科学に慣れ親しむことである。イベント当日は、近隣の小学生30名が集まり、保護者や兄妹を含めると60名を超える方々が参加された。

### ◆講演概要とペーパークラフト工作

最初にからくり人形（茶運び人形）の模型を用いて、なぜ一人で歩いて帰って来られるかを解説し、今回学習するカム・クランク・ギアの動きや仕組みを概説した。その後、練習としてクッキーのペーパークラフトを作製し、カムから順番にからくりペーパークラフトを作製した。

からくり人形やペーパークラフトの実演時には歓声や驚きの声が上がリ、今回の内容に興味を持って受講していることを大いに感じる事ができた。また、保護者がいない参加者には講師およびアルバイトの学生がコミュニケーションをとりながら、ペーパークラフトが動くよう製作をサポートした。難しい課題ながらも製作過程を皆楽しんでいる様子が垣間見ることができた。

最後にまとめとして、エンジンの仕組みを動画により解説し、今回作製したカム・クランク・ギアがエンジンのどこに使われているかを知ってもらった。

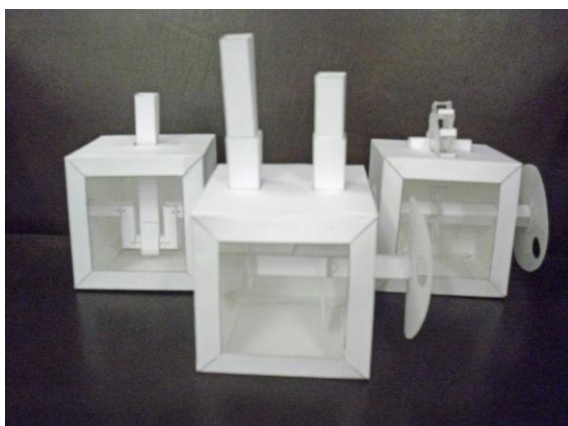


写真1：ペーパークラフト完成品



写真2：講演風景



写真3：実演風景



写真4：ペーパークラフト工作風景

〔報告書作成：埼玉工業大学 工学部機械工学科 長谷 亜蘭〕